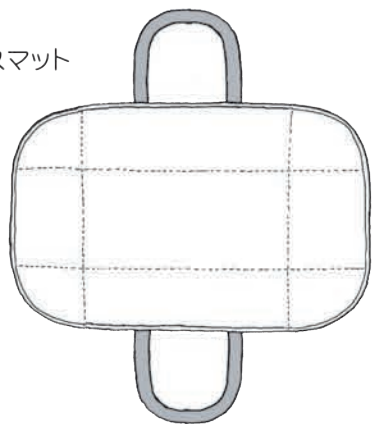
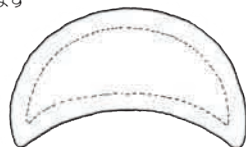


おひるね布団クーファン組立図

ベースマット



ヘッドパッド
*まくらにも使えます

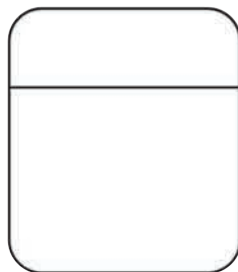


ガードパッド

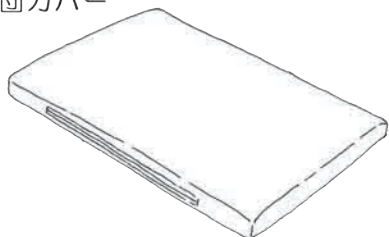


マルチケット

*チャイルドシートやベビーカーにも使えるマルチタイプ



敷布団カバー



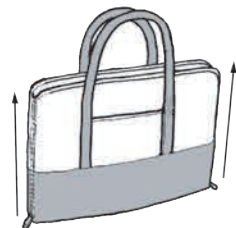
底板



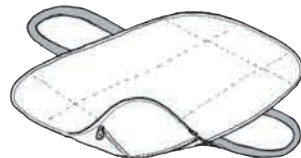
キャリーパッド



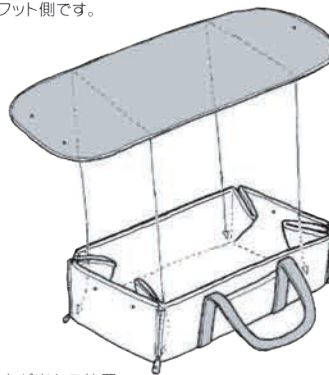
1 バッグ両端のオープンファスナーを上
上にひきあげて広げ、内側に置まれている
部分を外側にし出します。



●広げ時、ファスナーの付いている方を
下にして下さい。

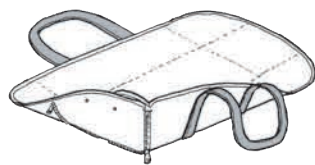


3 ガードパッドをベースマットの
底に敷いていきます。
●ガードパッドにホックが2個付いている
方がフット側です。

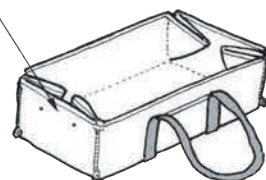


●赤ちゃんの背中が当たる位置の
ガードパッドが、たわまないようご注意下さい。

2 四隅を折り目に沿って内側に畳み
箱形になるよう、オープンファスナーを
閉じます。

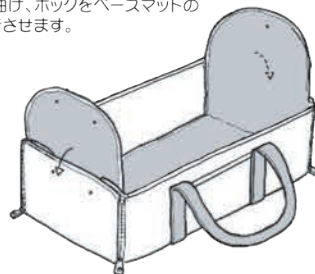


●側面にホックが
2個付いている方が
フット側です。

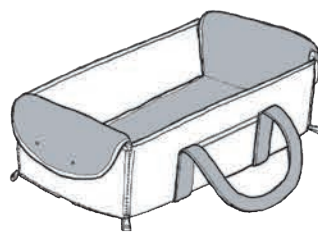


4 ベースマットの畳んだ部分(ファスナーしろ)を
ガードパッドで覆い、ヘリ部分は外側に
折り返します。

●ガードパッドの頭部分と足部分をクーファンの
外側に折り曲げ、ホックをベースマットの
ホックと接着させます。

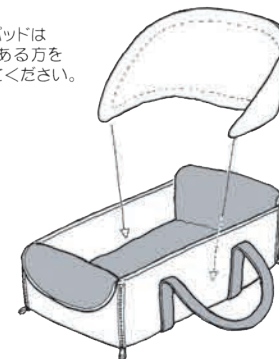


5 ベースが完成します。



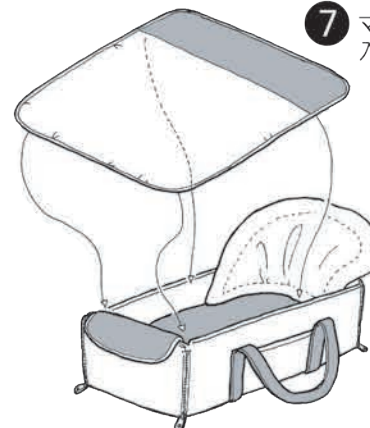
6 ヘッドパッドをコの字型にして
ベースマットのヘッド側面に押し当てる
ように底まで差し込みます。
上部のヘリは外側に倒します。

●ヘッドパッドは
丸みのある方を
上にして下さい。

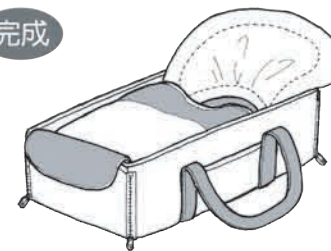


7 マルチケットを
入れます。

●布団の四方を
包み込むように
差し入れます。



8 完成



おひるね布団へ変形

1 図のベースマットの
斜線の部分にカタ綿が
入っています。
1.ホックをはずして
頭側と足側のカタ綿を
とり出します。
●面ファスナーで着脱できる
仕組みです
2.マットの中に手を入れ、
カタ綿の両端を図のように
折り曲げます。
3.カタ綿を取り出します。

2 ベースマットから
取り出したカタ綿を
広げます。

●頭側と足側のカタ綿を
図のように再び面ファスナー
で取り付けます。

3 ②のカタ綿を付属の
敷布団カバーに入れます。

敷布団が
出来上がりました。

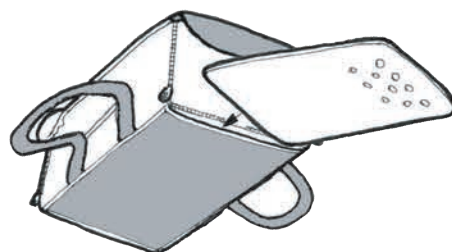
4 付属のマルチケットを
掛けて完成です。

●お好みでヘッドパッドを
枕として使用して下さい。

動画でも観れます

QRコード

●底板はお洗濯(手洗い)の際などに取り外せるよう、
ケースに差し込む方式で作ってあります。
※凹凸面を上にご使用下さい。



●キャリーパッドは取っ手がホールドしやすい
キルティング加工の布製です。
お洗濯(手洗い)の際などに取り外せるよう
面ファスナー止めになっています。



Bag de クーファン/使用上の注意

- 1 本製品はチャイルドシートではありません。赤ちゃんをクーファンに寝かせたまま、
自動車による移動には使用しないで下さい。
- 2 赤ちゃんの首がすわり寝返りを打つ頃、又生後4ヶ月以上の乳児には使用しないで
下さい。
- 3 家庭用のベビーベッドとして長時間使用しないで下さい。
- 4 安全性を損なうため、二人で取っ手を片側ずつ持って運ばないで下さい。
- 5 転倒や落下の恐れのある所には絶対に置かないで下さい。
- 6 必ず保護者(大人)の付き添いのもとでご使用下さい。
- 7 縫製には万全を期しておりますが、長時間又は繰り返しの使用によるほつれ、破損
などについては、保証出来かねる場合があります。

生産物賠償責任(PL)保険付